

学校DX戦略アドバイザープロフィール

さとう とよき

佐藤 豊記



所属・役職等

北海道高等学校遠隔授業配信センター（T-base） 次長

略歴

平成 8 年 北海道道立高等学校教諭（地歴・公民）採用
北海道余市高等学校勤務
平成11年 洞爺村立北海道洞爺高等学校
平成19年 北海道江別高校学校教諭
平成27年 北海道札幌東陵高等学校教諭
令和 3 年 北海道高等学校遠隔授業配信センター 着任
令和 5 年 北海道高等学校遠隔授業配信センター 次長

学校DX戦略アドバイザーとしての対応可能分野

教育情報化 ビジョン 策定	推進体制 /組織	端末整備 （計画・仕様・ 見積・調達）	ネットワーク （計画・仕様・ 見積・調達）	セキュ リティ	クラウド 活用・ID	オンライ ン学習	ツール・ コンテンツ
	○					○	
ICT活用	研修	人材 （サポーター・ICT支 援員）	校務支援	特別支 援教育	高校情報	生成AI	遠隔授業
○	○						◎

対応可能学校種

小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校
	○	○		○	

これまでの主な自治体・学校における教育情報化に関する支援・助言実績

T-base設立から公民科教員として遠隔授業に携わり、令和5年より次長。北海道内外からの毎年200名を超える視察（自治体、教育委員会、高等学校関係者、大学研究者、大学生、官公庁）を受け入れ、遠隔授業の可能性と課題、あり方について現場の視点で解説し、多くの助言を行ってきた。公務との調整がつけば、対面での講演や現地訪問も行っており、教育委員会関係者、研究者向けの教育セミナー等での講演実績も重ねている。公民科としても北海道金融広報委員会、北海道財務局、北海道開発局、日本銀行札幌支店等と連携を図り、遠隔授業の活用も含めた公民科と家庭科の連携学習会も企画・開催している。